

交通まちづくりリフォーラム KOBE・2006

第1回 シンポジウム

神戸発! 環境にやさしい都心交通への挑戦 — 神戸ESTモデル事業の成果と展望 —

今日、まちや暮らしが自動車に過度に依存することで、地球温暖化をはじめ環境問題の悪化や中心市街地の空洞化、クルマを運転できない高齢者・障害者などの移動の困難さが進行しています。

神戸市では、市民、商業者、交通事業者、行政が協働する神戸市EST推進協議会を2005年に立ち上げ、「地球環境の保全」「都心の活性化」「全ての人にとっての利便性の向上」という多様な視点から、過度なクルマ利用を見直し、まいてまといまちづくりや公共交通の利便性向上によって、環境的に持続可能な交通体系をつくる取組を、都心部を対象に始めています。

このシンポジウムでは、昨年度の協議会での検討の成果と課題を市民の皆様に紹介し、課題の共有を図ります。

これからの神戸のまち、豊かさと都心部の発展を考えるうえで、地域の環境や地球環境に配慮し、経済的にも社会的にも持続可能な交通体系を確立することが重要な課題の一つです。この取組を成功させるためには、幅広い人々の協働と参加によってまちづくりと一体の取組にすることが大切です。このESTの視点に立って魅力的で活力に満ち、優れた環境を備えた、みんなが誇りに思える神戸の都心を一緒に創りましょう。

EST: Environmentally Sustainable Transport (環境的に持続可能な交通体系)

開催日時

2006年10月7日(土) 午後1時30分～4時30分
(午後1時開場)

場所

兵庫県民会館11階パルテホール(市営地下鉄 泉庁前駅下車)
神戸市中央区下山手通4-16-3 TEL.078-321-2131

定員 150名

参加費 無料

主催: 神戸市EST推進協議会

国土交通省近畿地方整備局、国土交通省近畿地方運輸局、環境省近畿地方環境事務所、財団法人ひょうご環境創造協会(兵庫県地球温暖化防止活動推進センター)、神戸商工会議所、神戸市商店街連合会、神戸高速鉄道株式会社、NPO法人神戸まちづくり研究所、神戸市企画調整局、神戸市環境局、神戸市交通局



駅からはじまる環境にやさしい暮らし
ホーム・マイカー365 環境エコキャンペーン

